

生産地	山梨			山形	
商品写真					
商品名	Japan Wine SAKURA	Chateau Jun KOSHU 2019	2018 Rubaiyat Muscat Bailey A Barrel Aged	2016 TAKAHATA ARKADIA Select Harvest	2017 TAKAHATA Le Clôture Électrique en Kamiwada chardonnay
ぶどう品種	甲州	甲州	マスカット・ベリーA	カベルネ・ソーヴィニヨン、メルロー、プティ・ヴェルド	シャルドネ
ボディ	スウィート	セミドライ	ミディアム	フルボディ	ドライ
特徴	甘く、酸味があり、フルーティー。	ややドライで酸味があり、苦味がある。吟醸香と呼ばれる日本酒のような香り。	フルーツの風味と樽熟成のまろやかさ。香り高いベリーの香り。	深みがあり、まろやか。渋みがあり、ドライ。	まろやかでリッチ。ドライでエレガント。
生産地ならではの 特徴	山梨は日本ワイン発祥の地。現在もぶどうの生産数量、ワインの生産量ともに日本一を誇る。ワインとしては初めて地理的表示の認定を受けた。 「山梨」と表示されたワインは、原産地とその品質が保証された証である。国内外で今後ますます注目度アップが予想されている。			山梨にらぶフルーツ王国、山形。ブドウ生産量は全国3位。ワイナリーの数でも山梨に後れをとるが、ワインコンクールで好成績を収める銘柄も増えている。 今回の日本ワインフェアで紹介する2銘柄もアジア最大のワイン審査会「ジャパン・ワイン・チャレンジ2019」で入賞している。	